



## 『支援者の苦労』と『利用者の苦悩』

社会福祉法人 もえぎの会 理事  
八王子市障害者療育センター  
施設長 藤田 進



対人支援の仕事に関わって40年近くなりますが、時々深い感慨を覚えます。人間の数だけ多様性があるわけですから、対応方法も千差万別。自分も省みて、己の引き出しにどれだけの中身があるのかが、問われる仕事でもあります。

昨今、対人支援職のメンタルケアが、以前にもまして、クローズアップされています。成果主義とはなじまなかった職場が、数値化され、「ゆとり」が奪われてしまっている現実はいたるところに存在します。現在、私は、通所職員のための研修企画に携わっていますが、ここ数年、職員のメンタルケアをテーマにすることが続いています。

最近、うつ病の知識も普及化していますし、書店に行けば、関連書籍はあふれています。ただ、専門医からの、若年で軽症だけれども、慢性的に続きやすい症例が増えつづけているという指摘は、今の時代状況を反映しているのでしょうか。

一方、発達障害者支援法の制定以降、知的障がい特別支援学校の児童生徒数が、激増しています。卒業生の受け入れをめぐる、今後大きな課題になるでしょう。

過日、ある児童精神医学の専門医と、発達障害者の支援をめぐる、議論をしたときに、〈KY〉という記号が話題にあがりました。流行語のように「空気がよめない」「空気をよめ」と飛び交う言葉です。そうした風潮や、やりとりが、どれだけ発達障害者を追い詰めているのか想像をしてみるべきだと。

今の日本社会が、自分たちの生活に侵入してくる異質なものに、過剰に敏感になり、容赦のないまなざしを投げかけているのは事実でしょう。余裕のない社会は、少数者に厳しくなります。そうではない社会を私たちはめざしてきたはずです。排除社会でなく、共生の社会をめざして。

### 2011年度 もえぎの会 事業報告会・懇親会のご案内

下記のように開催を予定しております。

7月23日(土) 目黒区総合庁舎 2階大会議室  
改めて、ご案内をお送りいたします。  
ぜひご出席していただきますようお願いいたします。



しいの実社 2011年度事業計画

施設長 渡辺浩成

新年度を迎えるにあたり、1歩ずつ実績を重ね、新しい年度もさらに小さな1歩を積み重ね、しいの実社らしく明るく、楽しく、温かさのある施設でいきたいと思えます。

法人として4月に2軒目のグループホームを開設します。利用する皆さんは、初めての経験になりますので、一人ひとりに合わせて受入れます。“親が活着ている間に仕事面と生活面で”将来の姿が見えるようにし、差し迫って課題の多い高齢化問題に積極的に挑戦します。

しいの実社は、今年、開設10年目に入りました。“10年ひと昔”といいますが、40名のスタッフのうち、その当時を知る人は4名になってしまいました。利用者である社員は、現在、49名となり、スタッフも利用者も増えましたが、新たな気持ちで前進し続けます。

しいの実社重点課題

3事業の運営となりますが、しいの実社は創設以来、仕事を中心とした施設であることには変わりはありません。支援については、社員の特性を考慮し、多様なニーズに対応します。併せて、高齢社員に配慮し、生活や健康維持のプログラム作りに取り組みます。

また、スタッフ間や事業所間の連携の強化に向けて、伝達や情報共有の方法を改善します。社員、家族との信頼関係をさらに強化し、長期的な視野にたった支援を、積極的に推進します。

- 生活介護事業
  1. 社員の安定した生活を支援します。
  2. 社員の特性に合った仕事を提供します。
  3. 体力の向上、生活の幅を広げる活動をします。
- 就労継続支援B型事業
  1. 2つの事業所の連携を図り、社員のニーズに合わせて柔軟に支援します。
  2. 生産作業を強化し、就労に向けた意識づくりをします。
  3. 高齢社員のプログラム作りに取り組みます。
- 就労移行支援事業
  1. 就労に向けて、基礎知識を身につけます。
  2. 生産を維持した上で、施設外の活動の機会を増やします。

事業は、しいの実社と沙羅の家の2つですが、事業所は5か所になります。今後は、さらに連携を強化し、利用者の皆さんが地域ですっと暮らしていけるよう、地域の皆さんに信頼され、貢献できますような取組みをします。そのためにも、町会、商店街、ご近所の方をはじめ、後援会の皆さんにも、親しみやすく安心できる施設にしたいと考えております。



作業風景 : 軌道に乗ったスマイルプラザのパン製造

### 販売報告

2月17日(木)ポケットカード(株)本社にて販売をさせていただきました。

ポケットカード(株)さんは、3年ほど前から土曜日の余暇活動や、研修旅行などにボランティアとして関わってくださっています。今回の販売では、ボランティアを通してしいの実社を知っている社員の皆さまだけでなく、多くの社員の皆さまが買いに来て下さいました。そして、今後も年に1~2回のペースで継続したいという嬉しいお声も頂きました。



担当の中嶋さんと

この貴重なご縁を、末永く大切にしていきたいと思えます。



販売の様子

### しいの実祭報告

2010年11月27日(土)にしいの実祭を開催いたしました。天候にも恵まれ、900名を超える多くのお客様にご来場頂きました。社員も生き生きと接客をしながら、清水町会さんの焼そばや後援会の豚汁など美味しいものを食べたり、演奏を聴いたりと楽しんでいました。

オープニング

多くの皆さまのご協力、ご来場ありがとうございました。

楽器演奏



### 製品紹介

春の入学・入社シーズンを迎えて、気持ちも晴れやかになる季節となりました。

しいの実社の製品にも新たなラインナップや季節限定商品が登場しています。今回紹介した商品以外にも多くの商品が並んでいます。今年3年目を迎える学芸大学店と10周年を迎えるしいの実社店でご来店をお待ちしております！

#### クッキー



マーブルクッキー ¥250

粗目入りごまクッキー

¥150

粗目入り紅茶クッキー

¥200

#### パン



桜満開 ¥120

ストロベリーホーン

¥140

#### 織物

草木染めショール ¥2000~

フェルトネックレス ¥800



#### クラフト

フェルトお名前ホルダー

¥150

桜柄ハガキ・カード・金封

¥60~ ¥150



